

FA・社会ソリューション

モノづくり産業の生産性向上と 社会生活の質向上に貢献します。

環境面における「カーボンニュートラルなモノづくり」、安心面における「人の可能性を広げる社会構築」を事業の理念に掲げ、お客様の困りごとに真摯に向き合い、お客様にとっての最適な解決策となるソリューションを提供することで、産業・社会の発展に幅広く貢献していきます。



FA事業推進部担当役員
海老原 次郎

貢献するSDGs



事業の強み

製造現場で徹底的に
磨き上げてきた生産財

自動車部品生産ラインで磨き上げてきた高品質・高耐久な設備と、ロボットやセンサなどコアなFA機器を用いて、機器単体から工程・モジュール単位へと領域を広げながら、産業・社会の生産性向上に貢献します。

70年以上にわたる
高度モノづくりのノウハウ

フレキシブルでムダのないモノづくりのノウハウと自動化技術（リーン・オートメーション）を用いて、労働力不足・カーボンニュートラル・DXといった製造業が直面する深刻な課題を解決します。

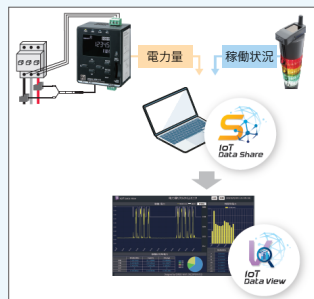
デンソーが開発したQRコード®を用いた
社会ソリューション

1994年の特許申請・登録から30年を迎えるQRコード®。長年の読み取り技術とコードに関する知見を活用し、外部のアイデアも取り入れながら、新たな領域・用途に向けた価値を創出します。

IoT 事業を通じた社会課題解決

IoT技術で産業・社会の持続的成長に貢献

デンソーは、スマートファクトリーを実現する日本発の国際標準規格「ORiN」開発に参画し、製造業はもとより小売・農業・医療といった多様な分野でのIoT普及を推進しています。その一環として、製造業のエネルギー消費効率化に貢献すべく、設備消費電力を監視できるパッケージを開発し提供しています。当パッケージは、既存の装置、他社の機器に対する容易な導入・運用を可能としており、今後、積極的に拡販することで環境にやさしいモノづくりの普及に貢献していきます。



QRコード®創造企業として産業・社会の課題解決に注力

デンソーは、誰もが安心して過ごせる社会づくりを目指し、QRコード®を活用した様々なソリューションを提供しています。愛知県刈谷市では児童の安全につながる登校管理システムの実証実験を実施、広島県では働き方改革に資する自治体の職員勤怠管理システムを提供。また、日照の変化にも対応できる専用のQRコード®(tQR®)を開発することで都営地下鉄全線でのホ-

ムドア導入に貢献、その後、各地の鉄道事業者での採用が進むなど、QRコード®創造企業として、社会の安全性向上の一翼を担っています。



ホームドアシステム (tQR®)

健康・健全な

社会に貢献する食堂自動精算システム

様々な企業・団体が保有・運営する食堂。デンソーは、自動車産業で培った現場重視へのこだわりで自動認識技術を組み合わせ、1998年から、喫食内容を食器への添付タグで記録し、精算を社員証などのICカードで行う、高速性・信頼性・操作性に優れた喫食の自動精算システムを提供しています。そして、2024年からクラウドを活用したシステムの提供を開始し、栄養素摂取情報の提供による健康経営促進、喫食数予測やメニューのデジタル表示・サンプル廃止によるフードロス低減など時代に合わせたサービスを提供。食堂事業者の効率的運営、利用者の利便性を担保しつつ、健康・健全な社会づくりに貢献していきます。

